

第12回まるごとけんこうフェアに参加しました！



10月7日(日曜日)、公益財団法人 郡山市健康振興財団(以下、財団)が主催する『第12回まるごとけんこうフェア』が郡山市保健所にて開催されました。

福島県鍼灸師会では今年も財団から「はりきゅう体験コーナー」の出展依頼がありましたので、会員9名、会員外1名、学生3名、計13名でブースを盛り上げてまいりました。

会場は昨年同様、郡山市保健所4階・大ホールです。今年は姿勢測定ブースと半分ずつ使用させていただきました。大ホール入口には福島県鍼灸師会の新しい“のぼり”を立ててアピールしました。

なお、のぼりは「いわき はり・きゅう普及チーム(仮称)」のメンバーである、橋本修一先生、粒来和正先生、柏原修一先生、永山剛士先生らが発案・作成してくださいました。軽くて運びやすいですし、遠くからでも映える色使いで、見やすく分かりやすいデザインだと思います♪



財団が準備してくださったベッド3台に会員のベッド2台を加え、5台のベッドで活動しました。

例年ですと、開始と同時に我さきにと市民が入場され、はりきゅう体験ブースは大混雑となりますが、今年は財団から「事前予約制」のお話をもちかけていただいたお陰で混雑を免れることができました。5名で各20分を1枠と

して13時前まで10枠50名の予約を受け付けました。

20分間隔で予約者が来場されることを見越して、連続した施術を避けようとローテーションの話も出ました。しかしながら、施術が大好きな先生方が集まっておられましたので、結局は休憩をとらずに、どんどん受け入れてる先生方が続出。もう「すごい」の一言しかありませんでした。



忙しい合間をぬって三瓶会長も駆けつけてくださいました。会務続きでお疲れのところ『学生さんの勉強になるなら』と、惜しげもなく問診・検査・施術の流れをみせてくださり、学生さんが会長から離れることはありませんでした。



13時過ぎにすべての施術が終了し、記念撮影(途中まで参加して下さった白井和弥先生、益子勝良先生が写っておりません。お二方、ギリギリまでありがとうございました)。当日都合が悪くなった方、他のブースを利用して間に合わなかった方などが3割おられました。事故やアクシデントもなく36名の市民の方にはりきゅうを体験してもらえました。

毎年思いますが、このイベントに参加される方は健康への関心が高いです。また、マッサージではなく 純粹にはりきゅうを体験したいという方が来場されます ので、集患につながりやすいのも特徴です。小沼も施術後に郡山の先生方を何名もご紹介しました。郡山市およびその近郊の先生方、来年は参加されてみませんか？ きっと楽しく啓発活動ができますよ(^^)／